



特定非営利活動法人
たはら国際交流協会広報誌
Tahara International Association

Bridge
かけ橋

第111号
2019.7月



たはら国際

検索

友好都市 昆山市

工業都市として発展

赤羽根町と昆山市が1993年5月14日に友好都市の調印式を行ってから、今年で26年目になります。

昆山市の面積は、927km²(田原市は191km²)人口は250万人以上(田原市は約62,000人)で、上海から北西へ高速道路で1時間ほどの位置にあります。

台湾や日本などから多くの企業が進出し、工場地帯として飛躍的に発展しています。一方、水郷地帯には、明、清時代の建物と水路のある街並みは「江南水郷古鎮」と称され、そこには昔から変わらない人々の暮らしがあります。京劇より古い演劇形式の昆曲の発祥の地でもあります。



交流も盛ん

昨年10月には、市民海外派遣団が昆山市を訪れ、昆山市副市長をはじめ、赤羽根町時代の農業研修生や田原市になってからの看護研修生らと懇談しました。

また、赤羽根中学校と交流のあった中学校にも訪問して交流を深めてきました。

昆山市農業交流団来訪

6月9日(日)から12日(水)の日程で、農業農村局長をはじめ9人の方が本市を訪れました。田原市の農業の説明を受けた後、市長を表敬訪問し、翌日には最新のハウス、キク農家、JA出荷施設、道の駅の直売施設などを視察しました。

10日には、市関係者、昨年の市民海外派遣のメンバーが参加する歓迎会が開催され、交流を深めました。

理事会・総会・懇親会を開催

5月18日(土)田原中部市民館で、2019年度第1回理事会・通常総会・懇親会を開催しました。理事会・総会においては、原案通り2018年度の事業報告・決算、一部理事の選任、2019年度の事業計画・予算が承認されました。

総会終了後の懇親会には、理事、部会メンバー、日頃熱心に活動している会員などが集まりました。部会の紹介があり、部会員はステージに上がり、部会長が今年度の抱負などを述べました。また、イベントのPRを行う部会もありました。

食事を楽しみながら活動を語ったり、楽しかったことを報告したりと、にぎやかな交流ができました。

みんなでわいわいBBQを開催

5月26日(日)天気は快晴、122人(内外国人54人)が「表浜ほうべの森」に集まりました。参加者、スタッフが協力してバーベキューの準備です。まずは「火おこし」、これがなかなか難しかったです。肉や魚を焼き始めると、おいしい匂いと共に楽しそうな歓声が聞こえてきました。5月としては記録的な強い日差しの中でも、準備されたテントのおかげで快適に過ごすことができました。

近くに住んでいても、なかなか会う機会が少ない友人と親交を深め、しばらく会っていなかった旧友と近況を報告しあうこともできました。お腹が満足したところで、豪華(?)賞品を賭けて全員参加の「大じゃんけん大会」を行いました。そして、最後に「記念撮影」をした後、みんなで楽しく「お片づけ」ができました。お疲れ様でした～！！！



英語でクッキング参加者募集

ラオス料理を作りながら英語を習ってみませんか?

英語を聞く力、英語を話す力を試しながら、ラオス料理も覚えるチャンスです。

日 時▶8月10日(土)10:00~14:00

場 所▶田原福祉センター2階 栄養指導室

会 費▶一般2,000円(会員1,500円)

メニュ▶ラープムー(豚サラダ) ナムワーン(デザート)他

講 師▶豊橋技科大生のチャントンシー スックサワンさん 英会話講師の原由香里さん

定 員▶20人

